

高宮郡地誌畧

全

特31

338



025900-000-8

特31-338

高宮郡地誌畧

高島 俊雄

二川 吉太郎 / 著

M13

ADC-3457



安宅七正路校

高島俊雄
三川吉太郎 著

高宮郡地誌略

全

明治十三年八月松村蔵板

凡例

一此書一村毎ニ誌サ、ルモノハ煩ヲ
省クカ爲メナリ

一書中部ニ分ツハ固有ノモノニアラ
ズ地勢ニ從ヒ大別スルノミ

一山河名古來字ヲ下サ、ルモノ多シ

一依テ填ムルニ萬葉ヲ以テス

東書

山

依

東書香

東國
明地
西

凡例

一 此書一村毎ニ誌サ、ルモノハ煩ヲ
省クカ爲メナリ

一 書中部ニ分ツハ固有ノモノニアラ

地勢ニ從ヒ大別スルノミ

河名古來字ヲ下サ、ルモノ多シ

テ填ムルニ萬葉ヲ以テス

明治十三年八月

編者識

高宮郡地誌略

安宅正路 校

高島俊雄

著

二川吉太郎

總論

高宮郡ハ、安藝國ノ中央ニ位スル、一郡ニシテ、東北ハ、高田、山縣ニ連リ、南ハ、安

藝賀茂ニ接シ西ハ沼田ニ界ス東西凡
 ソ四里七町南北凡ソ五里五町地勢山
 脈東北ヲ戾障シ中央ニ高峰峙立シテ
 天川西境ヲ沿流ス南五澤ヲ田園闊濶
 南北ニ隨ヒ稍寒暄ノ差違アリト雖モ
 概子宜シキヲ得テ入煙稠密地味亦可
 ナリ

全郡ヲ別テ一町三十六村トス戸數七
 千八百二十五人口三万三千九百五十
 五

物産ハ山繭、繻、鈴張、飯室、可部、上下、四日市、上下、町屋、大毛寺、上下、中野、麻、古市、中筋、下深川、東

野、小田、矢口、柿、大毛寺、上下、四日市、木履、政村、岩上、諸木、末光、年魚、飯室、金井田、勝木、上下、四日市、可部、鱈

可部、楮、金井田、勝木、飯室、其他、薪炭、木材等ナリ

馬木筋、馬木村、福田村、小河原村、持苗家村

東南ハ、安藝賀茂ニ接シ、西ハ、小田筋ニ
境シ、北ハ、高田ニ界ス、

高稻、保計多、満計、御鷹、東、高八等ノ諸山
ハ、皆安藝郡ノ、吳婆々宇山脈ニ在ル高
嶺ニシテ、東南ノ境ヲ擁シ、大谷、西山、木
ノ宗ノ諸嶂ハ、西北ヲ限リ、中間、亦岡陵
相連リ、地勢、概子峻山、谿澗ニ属ス、

持留家村ハ、此筋ノ北端ニアル小邑ナ
リ、
三田川ハ、高田ヨリ來リ、持留家ヲ貫流
シテ、上深川ニ入ル、

深川筋

上深川村、中深川村、下深川村、

東南ハ、馬木、小田ノ兩筋ニ界シ、西北ハ、
可部郷大林筋ニ接ス、

鬼城山ハ、深川山ノ後ニ在ル高峯ニシテ、此筋ノ北境ニ聳ヘ、南方諸山ト相對シ、地勢隨テ東西ニ闢ケリ、三田川ハ、狩留家ヨリ來リ、上深川ノ中心ニ至リテ、西折シ、深川山ノ麓ヲ環流シ、下深川村ノ西邊ニ至リ、可部川ト會シテ、太田川ニ入ル而メ灌漑運輸ノ便

ヲ得タリ

小田筋

古市村、中筋村、東野村、小田村、矢口村、岩上村、末光村、諸木村

西南ハ、安藝沼田ニ界シ、東北ハ、馬木筋及ヒ深川筋ニ接ス、

松笠ニ城山折敷、伊須之岡、原等ノ諸山東境ヲ擁シテ、馬木筋ノ諸嶺ニ連リ、北方金瀬山アリ、而メ中間ハ、諸山ノ餘脈

蟠結シ、平地少シト雖モ、古市、中筋、東野ノ三村ハ、太田川ノ西ニ在リテ、土地平坦ニシテ、地質膏腴ナリ、

太田川ハ、此筋ノ中央ヲ貫キ、南下シテ沼田ニ入ル、

古川ハ、沼田ヨリ來リ、古市、中筋ノ間ヲ流レ、再ヒ沼田ニ入ル、

古市ハ、古川ノ西畔ニアル一ノ聚落ナリ、

可部郷

可部町、上中野村、下中野村、上原村、上四日市村、下四日市村、中島村、大毛寺村、水落村、九呂寺村、

東西北ハ、深川筋、大林筋、飯室筋ニ連リ、

南方一帯太田川ニ面ス、

可部町ハ、可部郷ノ中央ニ在リテ、人家

櫛比シ、郡内第一ノ樞地ニシテ、運漕便

ヲ得、商家殷富、殊ニ雲備伯ニ出ルノ驛
ニシテ、行旅常ニ絶ヘス、

松ヶ尾、御鷹、沼田原等ノ諸山、東邊ヲ繞
リ、熊谷城、其前ニ孤立シ、共ニ大林筋ノ
山脈ニ連リ、地勢西南ニ至ルニ隨ヒ、漸
ク平行ナリ、

可部川ハ、大林筋ヨリ來リ、可部町ノ東

邊ヲ過キ、中島ヲ經テ、下深川ニ入ル、
綾ヶ谷川ハ、勝木ヨリ來リ、西山ノ麓ヲ
過キ、太田川ニ入ル、

大林筋

大林村、桐原村、上町屋村、下町屋村、
南原村、綾ヶ谷村、

東北ハ、馬木筋、及ヒ高田、山縣ニ連リ、西
南ハ、可部卿ニ接ス、

大林ノ東境、高田ニ接スル山上ニ、檜山

ト稱スル僻郷アリ、坂路里許、頗ル峻嶮
ヲ極ム、

可部峠ハ、南原ノ北境ニアル峻嶺ニシ
テ、其路甚峻嶮ナリト雖モ、濱田ニ出ツ
ルノ行旅、皆道ヲ是ニ取ル、

白木山ハ、桐原村ノ東境ニ聳ユル、郡内
第一ノ峻峯ニシテ、晴日登臨スレハ、近

國ノ地ヲ望ムヘシ、其脈延ヒテ、高田郡
ニ連亘セリ、

中尾、穴郷、押手、太平、野登呂ノ諸山ハ、白
木ノ山脈ニアル高嶂ニシテ、東邊ニ峙
テ、比計奈之、長尾、松尾、冠、赤柴等ハ、西北
ニ聳ヘテ、其脈中間ニ亘レリ、

福王寺山ハ、綾ヶ谷ニ在リテ、古木鬱茂

シ、晝間荒涼夕リ、山頂福王寺ノ巨刹アリ、僧空海ノ開基ニシテ、嗟峨帝ノ建立ナリ、寺内硬礫ト名クル盆石アリ、根ノ谷川ハ、山縣ヨリ來リ、下町屋ニ至リ、南原川ト相會シ、可部川トナリテ、水落ニ入ル、

南原川ハ、南原ヨリ發源シテ、南ニ赴キ、

下町屋ニ至リテ、根ノ谷川ニ合ス、

飯室筋、今井村、勝木村、飯室村、鈴張村、関屋村、

東ハ、大林筋及ヒ可部卿ニ連リ、西北ハ、山縣沼田ニ界シ、南境総テ、太田川ニ面ス、
飯室及ヒ鈴張ニ二聚落アリ、共ニ山縣ニ出ツルノ道ニ當レリ

高宮郡地誌略
堂床山ハ、白木ニ亞ケル高嶺ニシテ、鈴
張村ノ東境ニ聳ヘ、其脈三方ニ分シ、一
ハ大林筋ノ諸嶺ニ連リ、一ハ勝木ニ亘
リテ、尾首、火之見ノ諸峯トナリ、一ハ高
田、山縣ノ諸村ニ綿亘ス、其他、片廻、関山
城、牛頭、生砂、能止、知本、櫛等ノ諸山ハ、西
北ニ展列シテ、郡ノ西境ヲ畫レリ、

鈴張川ハ、鈴張、関屋ノ澗水ヲ集メ、一小
川トナリテ、南ニ赴キ、飯室ノ中間ヲ縦
截シテ、太田川ニ入ル、
綾ヶ谷川ハ、綾ヶ谷ヨリ來リ、勝木ヲ經
テ大毛寺ニ出ツ

高宮郡地誌略終

堂床山ハ、白木ニ亞ケル高嶺ニシテ、鈴
張村ノ東境ニ聳ヘ、其脈三方ニ分レ、一
ハ大林筋ノ諸嶺ニ連リ、一ハ勝木ニ亘
リテ、尾首、火之見ノ諸峯トナリ、一ハ高
田、山縣ノ諸村ニ綿亘ス、其他、片廻、関山
城、牛頭、生砂、能止、知本、櫛等ノ諸山ハ、西
北ニ屢列シテ、郡ノ西境ヲ畫レリ、

鈴張川ハ、鈴張、関屋ノ澗水ヲ集メ、一小
川トナリテ、南ニ赴キ、飯室ノ中間ヲ縦
截シテ、太田川ニ入ル、
綾ヶ谷川ハ、綾ヶ谷ヨリ來リ、勝木ヲ經
テ、大毛寺ニ出ツ

高宮郡地誌略終

明治十三年八月十日出版御届

廣島縣士族

高島俊雄

廣島區木挽町
五百七拾八番邸

著者

同

士族

二川吉太郎

同區北町三番丁
五百七拾八番邸

同

平民

松村善助

同區壹町目
二百七拾三番邸

出版人

定價四錢五厘

